



前回の広報うつのみやプラス「歴史文化」に対して20人の市民の皆さんからご意見をいただきました。代表的なものをご紹介します。

あなたが思う「地域の宝」(「次世代に引き継いでいきたいもの」「これまでに大切にしてきたもの」「これから大切にしていきたいもの」「誇らしいもの」)の名称と、そのように思う理由を教えてください。

地域の宝の名称

▽石の街うつのみや。

理由

▽県北部出身者です。市内在住40年が過ぎました。半世紀前、小学5年生のころ、本市に来ました。もちろん大谷石見学でした(滝の原3丁目・70代)。



地域の宝の名称

▽シダレザクラ・大泉橋下の花壇と田川の遊歩道。

理由

▽観光客が帰りの電車の待ち時間に田川のそばを歩き、小一時間自然に接してほしいです。シダレザクラは一重と八重が植えられているので、長期間見られます。また、近くにソメイヨシノの大木の公園もあります。シダレザクラは上から見てよし、川辺に降りて小さな花に包まれるのも一興です。花壇は有志が県の支援を受け管理育成しています。川のせせらぎも癒し系ライブです(大曾3丁目・70代)。

地域の宝の名称

▽上籠谷町内農業大学にある戦争遺跡。

理由

▽戦後70年。清原飛行場があったことを市民にも知ってほしいです(上籠谷町・60代)。

地域の宝の名称

▽迎居疎水旧取水施設

理由

▽迎居疎水旧取水施設は、上河内村高松南西部に貫流する迎居川(現・荒地川)の北側高台に位置し、カワラケ篠農地を始め、部落の天水場に水を引くために基盤施設として、開削された横穴水路です。

近代における機械技術に劣らない手掘りの横穴「迎居疎水旧取水施設」は、江戸末期有数の規模を誇る面影をしのばせる貴重な文化価値として重要です(高松町)。

前回の広報うつのみやプラス「歴史文化」の概要



現在、本市の歴史文化を語る資源(以下、歴史文化資源)の調査・把握を行っています。神社やお寺・お城などの他、建造物・街並み・道・山・川・伝統食・祭り・木なども宇都宮の歴史文化資源です。

「宇都宮らしさ」と大谷石

大谷石は、宇都宮を特徴づける歴史文化資源の代表です。長い年月を重ねる中で、本市の生活・信仰・産業・景観などを語る上で欠かすことのできない、本市を象徴する歴史文化資源となっています。

市民ワークショップを開催し、参加者の皆さんから、「地域の宝」をたくさん教えていただきました。これは、地区を代表する歴史文化資源について話し合い、宇都宮を代表する歴史文化資源や保存活用について考えるものです。今回のワークショップで、これまで把握していなかった新たな資源を見出すことができ、また、皆さんが「地域の宝」と感じる歴史文化資源には、地域ごとに特色があることが鮮明になりました。あなたが次世代につなげたい歴史文化資源は何ですか。

あなたが次世代につなげたい歴史文化資源は何ですか

市民ワークショップを開催し、参加者の皆さんから、「地域の宝」をたくさん教えていただきました。これは、地区を代表する歴史文化資源について話し合い、宇都宮を代表する歴史文化資源や保存活用について考えるものです。今回のワークショップで、これまで把握していなかった新たな資源を見出すことができ、また、皆さんが「地域の宝」と感じる歴史文化資源には、地域ごとに特色があることが鮮明になりました。あなたが次世代につなげたい歴史文化資源は何ですか。

広報うつのみやプラスや政策特集は、皆さんと一緒に考えていただきたいテーマを取り上げ、年に数回編集します。



料金受取人払郵便



差出有効期間
平成30年8月
15日まで

【切手不要】

3 2 0 8 7 4 0

(受取人)

宇都宮市旭1丁目1番5号

(宇都宮市役所)

宇都宮市総合政策部広報広聴課

行



3 2 0 8 7 4 0

3

氏名	住所	
年齢	歳	職業

差し支えがなければ記入してください。広報紙で意見を紹介する際には、氏名の記載はしません。なお、はがきの情報については、目的以外には使用しません。